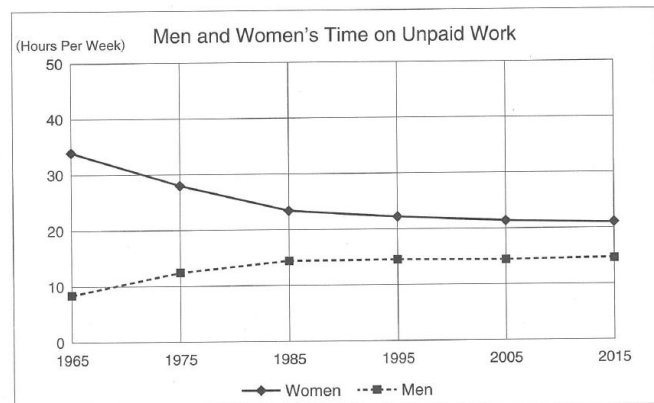


英語 (リスニング)

第5問 問2

講義全体とグラフの内容を総合して判断する問題で、各学力層で差がついた

問2 講義の続きを聞き、下の図から読み取れる情報と講義全体の内容から、どのようなことが言えるか、最も適切なものを、四つの選択肢 (①~④) のうちから一つ選びなさい。 33



- ① Unpaid work has become more accepted for men, and women are paid equal salaries to men for work outside the home.
- ② Since 1985 men's unpaid work hours have increased because more women have come to work outside the home.
- ③ Technology has generally allowed the gap between men and women's unpaid work hours to narrow since 1965.
- ④ The current number of unpaid work hours of men and women combined is larger than in the past.

放送文

Let's look at this graph showing the changes over the past 50 years or so. Due to modernization, the difference between men and women's unpaid working hours has become less. However, the question is, will they ever do equal hours of unpaid work?

第5問 問2

正解率	30.5%
SS70~75	84.5%
SS65~70	62.7%
SS60~65	43.9%
SS55~60	32.4%
SS50~55	27.3%

2020年度第1回ベネッセ・駿台
大学入学共通テスト模試
「英語 (リスニング)」

受験者数:	387,795人
平均点:	52.1点
標準偏差:	17.5

英語 (リスニング)

第5問 問2

講義全体とグラフの内容を総合して判断する問題で、各学力層で差がついた

結果分析

第5問の問2は、講義の内容とグラフが表す情報を総合して講義の要点を把握する問題で、各学力層で差がつかしました。

問2は、一見「次の問題」のようですが、設問文には「講義の続きを聞き、下の図から読み取れる情報と講義全体の内容から、どのようなことが言えるか」とあり、問1の講義の内容もかかわってくるのがわかります。

第5問の音声は「講義」形式のやや骨のある内容で、1回読みです。問2の解答には、問1の260語程度と問2の40語程度の音声、そしてグラフを総合して判断する必要があり、正解を導くのに苦勞したと考えられます。

指導のご提案

共通テストまであと3か月となりますが、聴解力を鍛え続けることが大切です。少しでも多く音声を聞いて、耳を鍛えることは言うまでもありませんが、リーディングを行う際にも、文頭から理解し意味解釈を瞬時に行うよう意識させることがポイントです。リーディングでは、時間があれば何度でも内容を確認することができるのに対して、リスニングでは、話し手が話す速度で瞬時に内容を理解しなければならないからです。

第5問では、音声が始まる前の約60秒の使い方の練習が重要です。問1のワークシートと選択肢、問2のグラフと選択肢のキーワードを確認しておき、音声が始まったら、必要な情報をメモに取りながら聞く演習が効果的です。「数字」の聞き取りにも要注意です。

第5問は、従来のセンター試験にない出題形式ですので、ワークシートを埋める、音声とグラフを総合して判断するといった一連の流れに、類題演習を通して慣れておくことが大切です。